

1. 科目名 (単位数)	就労支援 (2単位)	3. 科目番号	SSMP3102
2. 授業担当教員	大嶋 泰子		SCMP3302
4. 授業形態	講義・ディスカッション等	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<p>社会福祉士が行う相談援助業務の一部として位置づけられる就労支援は、福祉サービスの利用者として位置づけられてきた人々が広い意味での「就労」を通して自立や社会参加を実現していくための支援として重要性を増している。</p> <p>この授業では、テキストを使用して就労支援に係る関係法規や制度、就労支援に関わる組織・団体や専門職についての知識を習得する。</p> <p>就労支援に関する基本的な内容を理解したうえで、就労支援が実際にどのように行われているのかを具体的な事例をもとに学習し、応用力を養っていく。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 就労支援が求められる背景について理解し、説明することができる。 2. 労働施策の概要について理解し、説明することができる。 3. 就労支援制度について理解し、説明することができる。 4. 就労支援に係る組織・団体及び専門職について理解し、説明することができる。 5. 就労支援における支援のプロセスについて理解し、説明することができる。 6. 就労支援を行ううえで社会福祉専門職に求められる価値観、視点、態度について理解し、自分の言葉でまとめることができる。 		
9. アサシメント (宿題) 及びレポート課題	<p>レポート課題：「障害者の就労支援の現状と今後の課題について記述しなさい」 就労支援の現状を理解することにより、多くの課題について考察する。</p> <p>アサシメント：「これからの就労支援と社会福祉士の役割」について考察し、提出シートに記述する。</p>		
10. 教科書・参考書・ 教材	<p>【教科書】 社会福祉士養成講座編集委員会 『新・社会福祉士養成講座第18巻 就労支援サービス (第4版)』中央法規、2016年。 この他、必要に応じて参考資料等を使用する。</p>		
11. 成績評価の規準と 評定の方法	<p>○成績評価の規準 8の学習目標の達成度を基準に成績評価を行う。</p> <p>○評定の方法 1. 論述力の確認。期末試験、課題レポート、予復習提出分などで評価。50% 2. 発表力。課題レポート内容の発表、授業中の発言の積極性などで評価。50% 上記1および2を総合判断して行う。</p>		
12. 受講生への メッセージ	<ul style="list-style-type: none"> ・就労支援サービスは、障害者をはじめ低所得者から母子家庭の母親、高齢者、ホームレスなどの職業的自立が国家課題となっており、当事者への相談援助、地域の就労サポートシステムの構築など、実際の就労の現場において福祉専門職が果たしていく役割は重要です。自身の就職にあたっても有益であると思われれます。どのような就労支援が望ましいか、ぜひ提言してください。 ・本講義は社会福祉士国家試験科目であり、国家試験に通用するべくレベルアップを図ってください。 ・授業を妨げる私語、携帯メールの使用を禁止します。違反者は授業態度で減点の対象となります。 ・レポート等の提出期限を守ってください。提出期限に遅れた場合は、正当な理由がない限り減点します。 		
13. オフィスアワー	授業前後の休憩時間ならいつでも。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション(講義概要、就労支援の学び方等について説明する)、働くことの意味と社会福祉士の役割	事前学習	自分自身の「働くこと」の意義をノートに記述する。
		事後学習	社会福祉士と就労支援についての考察をノートに記述する。
第2回	雇用・就労の動向と施策－労働市場の変化、労働法規、就労支援にかかる主な法律	事前学習	教科書 pp. 2～32 を読みこむ。
		事後学習	就労支援に関する法律の概要について、プリントに記載する。
第3回	障害者と就労支援－障害者の就労の現状、障害者福祉施策	事前学習	教科書 pp. 33～50 を読み込む。
		事後学習	障害者の就労の現状についての考察をノートに記述する。
第4回	障害者雇用施策における就労支援、特別支援学校における就労支援	事前学習	教科書 pp. 51～72 を読み込む。
		事後学習	障害者の雇用施策の要点をノートにまとめる。
第5回	障害者の就労支援－民間の取り組み・諸外国の取り組み	事前学習	教科書 pp. 73～88 を読み込む。
		事後学習	居住地の民間の取り組みについて調査。
第6回	障害者の就労支援の事例検討	事前学習	小テストの勉強
		事後学習	障害者の就労支援の事例について、考察をノートにまとめる。
第7回	低所得者と就労支援－就労の現状、課題の提出	事前学習	教科書 pp. 90～99 を読み込む。
		事後学習	低所得者の就労支援の現状の実例を調査。

第8回	低所得者等にかかる就労支援－生活保護における就労支援、母子世帯への就労支援	事前学習	教科書 pp.100～122 を読み込む。
		事後学習	低所得者等にかかる就労支援についての考察をノートに記述する。
第9回	低所得者への就労支援－ホームレスへの就労支援	事前学習	教科書 pp.123～136 を読み込む。
		事後学習	ホームレスへの就労支援について要点をノートにまとめる。
第10回	障害者福祉施策における専門職の役割	事前学習	教科書 pp.138～148 を読み込む。
		事後学習	低所得者への就労支援の事例についての考察をノートにまとめる。
第11回	低所得者の就労支援における専門職の役割, その他の就労支援の従事者	事前学習	教科書 pp.149～156 を読み込む。
		事後学習	低所得者の就労支援における専門職の役割の要点をノートにまとめる。
第12回	就労支援の連携と実際	事前学習	教科書 pp.158～166 を読み込む。
		事後学習	連携の過程について、ノートにまとめる。
第13回	連携の実際の事例検討	事前学習	教科書 pp.167～178 を読み込む。
		事後学習	事例検討から考察をノートに記述する。
第14回	さまざまな働き方の支援－社会福祉士に求められる役割	事前学習	新聞、文献、インターネット等で、就労支援の事例を検索し、資料を準備しておく。
		事後学習	今後社会福祉士に求められる役割について考察し、提出期限にまとめる。
第15回	全体のまとめ	事前学習	「就労支援」で学んだこと、課題についてノートに記述しておく。
		事後学習	国試過去問等で理解度を深める。
期末試験			